



第12回 学術集会滋賀大会



大会長 立岡 弓子

滋賀医科大学 臨床看護学講座
母性看護学・助産学 教授

実行委員長 **土川 祥**

滋賀医科大学 臨床看護学講座
母性看護学・助産学 講師

社会から求められる法医看護学

～ 今、そのケアの意味を考えよう～

わが国、地域において被虐待者、性暴力被害者、家族を亡くした遺族と接し、さらに死因究明、矯正医療、在宅看取り、災害医療など、これらの分野に看護職は欠かせません。また、さまざまな現場において診察の補助、専門的検査の介助及び心のケアの実践など、社会から求められる看護の役割は拡大してきています。この度、第12回となる本学術集会では、いま一度法医看護学について学び合い、多くの命が報われる社会を目指し、参加者の皆様と共に法医看護の未来を創造する機会となることを願っています。

大会長 立岡 弓子

大会長 立岡 弓子